

知事コメント

新たなエネルギー基本計画が閣議決定されたが、原子力を基幹電源としながら、可能な限り依存度を低減するとしており、なお原子力の将来像を明確にする必要がある。

国は、使用済燃料など原子力の様々な課題に前面に立って取り組むとともに、廃炉・40年超運転・安全炉など新たな議論にすぐ取りかかり、エネルギーミックス実現への道筋を明らかにし、国民にしっかり説明を行い、責任あるエネルギー政策を実行してほしい。